

NPO環境持続住宅研究会第11回シンポジウム

住環境 教育と実践

環境と住宅に造詣の深い各界の専門分野の方々のお話を伺い、住環境教育を通じて、子どもたち将来の生活者がこれからの住宅のあり方住まい方を体感的に学習する一方、社会が環境にやさしい住まいづくりのために何を供給しているのか、住環境の現実とあるべき姿を確認したいと考えています。



涼しいダンボールハウス

日 時	平成 18 年 12 月 13 日 (水) 午後 1 時 30 分 (開場 15 分前) ~ 午後 5 時
会 場	麻布区民センター区民ホール ☎03-3583-5487 〒106-0032 港区六本木 5-16-45
アクセス 地下鉄	日比谷線・大江戸線: 六本木駅下車 3 番出口徒歩 6 分 南北線・大江戸線: 麻布十番駅下車 7 番出口徒歩 14 分
参加費	無料
定 員	150 名
主 催	NPO 環境持続住宅研究会 ☎03-5570-2105
後 援	港区

プログラム

- 住環境教育とは 住環境教育は何故必要か 武蔵工業大学 教授 宿谷 昌則
ー建築環境研究から見てきたことー
- 住環境教育の実践 涼しいダンボールハウスをつくろう 建築家 柳沢 初実
ー南山小学校のワークショップー
- 地域環境づくり 学校から広げよう!! 地域の環境づくり 建築家 寺尾 信子
- 環境住宅の現場 『家族をつくった家』からまちづくり 建築家 芦原 太郎
- 環境住宅の現場 環境共生マンション エルザ世田谷を通して 建築家 南條 洋雄
- パネルディスカッション 住環境教育と環境住宅 講演者全員
司会 NPO 環境持続住宅研究会理事長 佐々木勝年